

病害虫発生予察情報

10 月月報

平成 22 年 11 月 15 日
東京都病害虫防除所

1 気象概況

2010 年 10 月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		平 年 比		平 年 比	
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	(%)	本年	(%)
上旬	24.0	1.4	16.6	1.4	19.8	1.1	66.5	106	37.1	114
中旬	24.0	2.8	16.8	3.5	20.0	2.9	2.5	4	30.1	71
下旬	17.1	-2.3	11.8	1.5	14.3	-0.4	129.5	383	14.0	24
平均	21.6	0.6	15.0	2.1	17.9	1.1				
合計							198.5	129	81.2	61

1) 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

2) 平年差(比)：準平年値(1979～2000年の平均値)からの差(比)

気 温：上旬は高く、中旬はかなり高く、下旬は低かった。

降 水 量：上旬は多く、中旬は少なく、下旬はかなり多かった。

日照時間：上旬は平年並、中旬は少なく、下旬はかなり少なかった。

< 天候概況 >

上旬：高気圧と低気圧が日本付近を交互に通過したため、天気は数日の周期で変化した。4 日は低気圧からのびる寒冷前線が東日本を通過し、また 9 日には湿った空気が南から流れ込んだため雨が降った。10 日は関東の南岸を低気圧が通過し、明け方を中心に大雨となった。

中旬：11 日は移動性高気圧に覆われて晴れたが、その後は気圧の谷や日本の南に停滞した前線の影響で曇りや雨の日が続いた。

下旬：低気圧や前線の影響を受けて曇りや雨の日が多くなった。24 日から 25 日にかけてと 28 日は前線を伴う低気圧が関東の南を通過し、曇りや雨となった。30 日は本州の南海上を進んだ台風第 14 号の影響で大雨となった。

2 作物生育概況

(1) イネ

10 月上旬で収穫はほぼ終了した。本年の収穫量は平年並であった。

(2) 野菜

果菜類：抑制トマトは着果が不安定であるが、裂果等の障害果の発生は減少傾向にあった。ナスは概ね順調である。イチゴは花芽分化や定植期の遅れにより、生育や第 1 花房の抽出が 10 日程度遅れている。

葉根菜類：コマツナ、ハウレンソウの生育は概ね順調であったが、ハウスのハウレンソウは温度が高めに経過したため、やや軟弱ぎみであった。キャベツやブロッコリーは定植

時の高温・乾燥の影響により、10 日～14 日程度生育が遅れている。ブロッコリーは一部の地域で側枝の伸長が促進し、頂花蕾の発育が不良となっている。ハクサイは定植の遅れにより生育が遅れ、外葉の発育が不良で球の肥大不足が懸念される。ネギは生育が遅れている。ダイコンは播種が遅れ、現在、1 週間程度生育が遅れている。ニンジン根の肥大が不良で、2～3 週間生育が遅れている。

いも類：サツマイモはイモの肥大が良く概ね順調である。サトイモは生育が不良で、イモの肥大も悪く、小さいものが多い。

(3) 果樹

農総研果樹圃場(灰色低地土)における主要品種の収穫期と平年差(カッコ内)は以下のとおり。

カキ：早秋、伊豆、貴秋では平年より遅い収穫始および収穫盛であった。

早秋：収穫始 10 月 12 日 (+10.4 日)

伊豆：収穫始 10 月 22 日 (+11.4 日)

甘秋：収穫始 10 月 15 日 (+1.1 日)

太秋：収穫始 10 月 22 日 (-0.8 日)

貴秋：収穫始 10 月 25 日 (+4.2 日)

ナシ：あきづきでは平年よりも遅い収穫終となった。

あきづき：収穫終 10 月 6 日 (+9.4 日)

3 病害虫の発生概況

(1) 果樹の病害虫

ナシ

うどんこ病 < やや少 > 発生はやや少なかった。

カキ

カメムシ類 < 並 > 発生は平年並であった。

(2) 野菜の病害虫

トマト(施設・促成長期どり)

葉かび病 < やや少 > 発生はやや少なかった。

オンシツコナジラミ < やや少 > 発生はやや少なかった。

タバココナジラミ < やや少 > 発生はやや少なかった。

ハモグリバエ類 < やや少 > 発生はやや少なかった。

オオタバコガ < やや多 > 発生はやや多かった。

キュウリ(施設)

うどんこ病 < やや少 > 発生はやや少なかった。

べと病 < やや少 > 発生はやや少なかった。

トマトハモグリバエ < 並 > 発生は平年並であった。

ナス

うどんこ病 < やや少 > 発生はやや少なかった。

アブラムシ類 < 少 > 発生は少なかった。

タバココナジラミ < 少 > 発生は少なかった。一部の圃場で多発していた。

ハダニ類 < 少 > 発生は少なかった。

キャベツ・カリフラワー・ブロッコリー

黒腐病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
軟腐病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
オオタバコガ	< 少 >	発生は少なかった。
ヨトウガ類	< 少 >	発生は少なかった。
アオムシ	< 少 >	発生は少なかった。
ネギアザミウマ	< 少 >	発生は少なかった。

コマツナ

白さび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。

ダイコン・ハクサイ

軟腐病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
モザイク病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ヤサイゾウムシ	< 少 >	発生は少なかった。
ハイマダラノメイガ	< 少 >	発生は少なかった。
ウスカワマイマイ	< 少 >	発生は少なかった。

アブラナ科野菜共通

キスジノミハムシ	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。

ハウレンソウ

べと病	< 少 >	発生は少なかった。
シロオビノメイガ	< やや多 >	発生はやや多かった。

ネギ

黒斑病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
さび病	< 少 >	発生は少なかった。
ネギアザミウマ	< 少 >	発生は少なかった。

イチゴ

ハダニ	< 少 >	発生は少なかった。
アザミウマ類	< 少 >	発生は少なかった。
うどんこ病	< 少 >	発生は少なかった。

野菜共通の病害虫

ハスモンヨトウ	< やや多 >	発生はやや多かった。
オオタバコガ	< やや多 >	発生はやや多かった。
ヤサイゾウムシ	< 少 >	発生は少なかった。

(3) 花きの病害虫

キク

黒さび病	< 並 >	発生は平年並であった。
褐斑病	< 並 >	発生は平年並であった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
コナジラミ類	< 少 >	発生は少なかった。
ハダニ類	< 少 >	発生は少なかった。

シクラメン

灰色かび病 < やや少 > 発生はやや少なかった。
シクラメンホコリダニ < 少 > 発生は少なかった。

花き共通

コナダニ・ハダニ < やや少 > 発生はやや少なかった。
タバコガ類 < 並 > 発生は平年並であった。

(4) 植木の病害虫

庭木及び街路樹

トチノキヒメヨコバイ < 少 > 発生は少なかった。
プラタナスゲンバイ < やや少 > 発生はやや少なかった。

(5) 島しょの病害虫

新島・神津島：アブラナ科野菜でハイマダラノメイガの発生が多かった。

八丈島：モンステラで炭疽病（仮称）の発生が多かった。

その他の地域では多発生の病害虫は認められなかった。

4 ミバエ類等侵入警戒調査

設置場所	設置日	調査日	誘殺数	
			チチュウカイ ミバエ	ウリミバエ ミカンコミバエ
築地市場	10月13日	11月5日	0	0
大田市場	10月13日	11月5日	0	0
板橋市場	10月13日	11月5日	0	0
淀橋市場	10月13日	11月5日	0	0
北足立青果市場	10月13日	11月5日	0	0
小平青果市場	10月5日	11月11日	0	0
八王子北野市場	10月5日	11月8日	0	0
昭島市場	10月5日	11月8日	0	0
国立市場	10月5日	11月9日	0	0
東久留米市場	10月5日	11月11日	0	0

テレフォンサービス

0 4 2 (5 2 5) 8 4 0 7

インターネットの防除所ホームページ

<http://www.jppn.ne.jp/tokyo>

病害虫の発生予察情報、発生状況、防除方法
などをお知らせしています。